

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月中

期末配当金の受領株主確定日 毎年3月31日

中間配当金の受領株主確定日 毎年9月30日

公告方法 電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることが出来ない場合は日本経済新聞に掲載して行う。

株主名簿管理人・
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL. 0120-094-777(通話料無料)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社の電話及びインターネットでも24時間承っております。
TEL.(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
インターネットホームページ
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

※上記取次所においては、特別口座に記録された株式についてのみお取扱いしております。特別口座以外で株式を管理されている株主様は、口座を管理されている各証券会社経由でお願いします。

第70期報告書

自 2013年4月1日 至 2014年3月31日

Engineering ●

Development ●

Manufacturing ●

Maintenance ●

Trading ●

Engineering Professional

MUTUAL

証券コード：2773



代表取締役社長
榎本 洋

売上高は減収となりましたが、原価低減努力などにより、当期純利益は期初予想を上回りました

経営環境と当社グループ概況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当連結会計年度の全般的景況感は、新興国の成長鈍化など不安定材料があったものの、政府、日銀による各種経済政策などにより緩やかな回復基調で推移いたしました。こうした中、当社グループの主要マーケットである国内医薬品業界におきましては、近況の政府医療関連政策などによりジェネリック系製薬会社の設備投資は拡大したものの、新薬系製薬会社の設備投資は伸び悩みました。

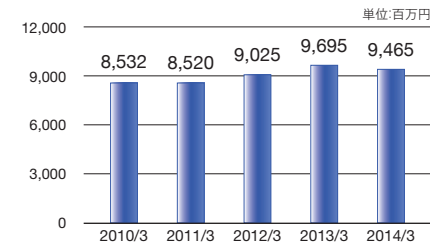
このような状況下、当社グループの属する業界では、ゼネコン、大手エンジニアリング会社の進出などにより、厳しい競争環境が続いております。しかしながら、各製薬会社における生産設備の高度化、品質管理の徹底、コスト削減などが進む中で、顧客の要望は多様化し、日常のサポート、高機能機器への新たなニーズも生まれてきております。当社グループは、このようなニーズへの対応を強化すべく、メンテナンス業務、製造分野の機能拡充を進めてまいりました。

当期の業績

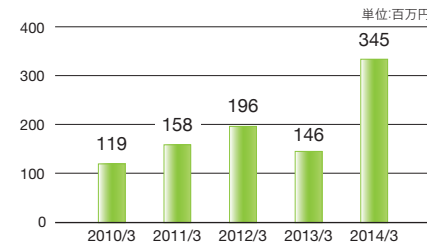
当連結会計年度の売上高につきましては、営業開発室を拡充し、ヨーロッパ製高性能新型機やアジア各国のリーズナブルな輸入機等、製商品のラインナップの拡充を図り、各種新型機器類の拡販などを押し進めましたが、大口案件が翌期にずれ込んだことなどの要因から減収となりました。一方、営業利益につきましては、原価低減努力により売上高総利益率が2.9ポイント改善したことから増益となりまし

た。また、経常利益、当期純利益につきましては、一部債権の回収不能懸念により2億78百万円を貸倒引当金に積み増しましたが、投資有価証券売却益を営業外収益に計上したことにより増益となり、当期純利益として3億45百万円を計上いたしました。1株当たりの配当金につきましては今後の戦略・施策展開に向けた内部留保に努める中で、昨年度に比べ3円増配の18円とさせていただきます。

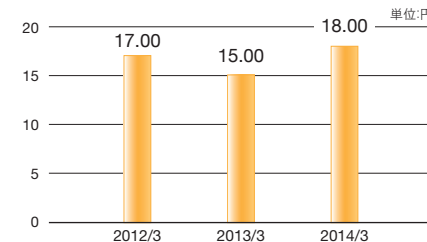
売上高



当期純利益



1株当たり配当金



グループの持つ競争優位性を活かしながら、 高付加価値ビジネスと新分野の開拓を目指します

今後の戦略

一時期、当社グループが力を入れておりました製薬メーカーの生産ラインを一括で請負う一連ライン分野では、国内から海外への生産拠点のシフト、ゼネコン、大手エンジニアリング会社の進出などにより、非常に厳しい状況となっております。

他方、生産・検査機器類につきましては、生産工程の効率化、品質管理の徹底などにより安全でより高速な機器類がそれぞれの顧客のラインに合わせて必要となってきております。この市場は、従来より開発機能を兼ね揃えた当社グループの力が発揮できる分野であり、開発機能に加え、製造機能を拡充し、この分野での

売上高の拡大を目指してまいります。

また、中長期視点による新たな事業分野の開拓につきましては、新興産業の発展などを背景に当社グループの海外拠点であるタイを中心として、ASEAN地域でのビジネス展開を加速させています。

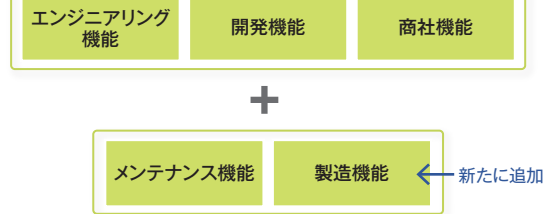
さらに、かねてより準備を進めておりました食品業界への本格的進出も行ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

製造機能を加えた5つの機能で、マーケットニーズへの対応を強化

当社グループは、医薬品業界のGMP (Good Manufacturing Practice: 医薬品の製造及び品質管理に関する基準) に対応した機械設備関連へのトータルサポートを事業の柱としています。そのために、当初3つの機能を保持・強化する中で、その後顧客ニーズに対応するメンテナンス機能を確立し、この度、高付加価値ビジネスの原動力となる製造機能を加えました。この5つの機能を融合させ、持続的成長に向けた取組みを加速させていきます。

- 1 海外市場への対応強化** 組織変更等、タイ事業の基盤を再構築
- 2 食品業界への本格参入** 新たな商材獲得と関連展示会への出展
- 3 製造機能の確立と拡充** 将来を見据えた関東工場の開設



製造機能
関連

製造機能の強化に向けて、 関東工場を開設

当社グループでは、競争環境が一段と厳しくなる中で、差別化と収益基盤の安定化に向け、比較的高付加価値ビジネスが展開できる製造機能分野の強化のため、旧株式会社鈴木製作所の事業を譲り受け、関東工場を開設しました。

■関東工場の今後の展開

本工場は、現在市場で堅調な動きを見せています各種充填設備の製造を業務の柱として立ち上げました。

この設備製造分野は高付加価値ビジネスにつながる有望な分野として、将来的には各種オリジナル製品、輸入機械の改良などを手掛けていく予定です。また、同工場開設の経緯から旧株式会社鈴木製作所が提供していた機械のアフターサービスも請負うことになり、新たな顧客開拓の起点としても機能していきます。



関東工場全景

新製品
関連

顧客ニーズを捉えた 新製品を開発

技術革新が進む製薬機械関連分野において、現場のニーズに応える各種機器類の開発を行っています。

■インクジェット方式 錠剤印刷・検査機 IIM(ツーアイム)

従来のグラビア・オフセット方式に変わるインクジェットプリント技術を採用した錠剤印刷・検査機です。印刷、印刷検査、計数管理が可能な上、インクジェットの機能を生かし広範囲な印刷、デザインフリー、従来印刷対象とならなかった素錠への印刷を可能にした画期的な装置です。



IIM-NEW(両面)

展示会
関連

医薬品関連とともに 食品関連の展示会にも出展

国内外の展示会に積極出展しています。この6月には初めて食品関連展示会にも出展いたしました。

■展示会出展実績及び予定

2013年 7月	: 第26回 インターフェックス ジャパン [日本]
2013年10月	: ジャパンパック2013 [日本]
2014年 6月	: FOOMA JAPAN 2014 [日本]
2014年 7月(予定)	: 第27回 インターフェックス ジャパン [日本]



第26回 インターフェックス ジャパン

財務ハイライト

単位：百万円

		2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3
売上高	連結	8,532	8,520	9,025	9,695	9,465
営業利益	連結	164	262	435	439	578
経常利益	連結	213	335	468	341	693
当期純利益	連結	119	158	196	146	345
総資産	連結	10,754	11,089	11,588	11,295	12,089
純資産	連結	6,943	6,990	7,134	7,406	7,579
発行済株式総数(千株)	単体	8,320	7,920	7,920	7,920	7,620

部門別売上高

単位：百万円

	2012/3	2013/3	2014/3
産業用機械部門	8,355	9,138	8,855
一連ライン	1,617	1,033	797
製剤機	616	628	936
充填機	1,242	2,147	1,150
検査装置	1,264	1,282	1,178
包装機	1,414	1,813	1,925
部品	840	719	744
改造・調整・修理	1,359	1,513	2,122
工業用ダイヤモンド部門	439	440	531
その他部門	231	116	78
合計	9,025	9,695	9,465

連結貸借対照表

単位：百万円

	2013/3	2014/3		2013/3	2014/3
流動資産	8,094	8,959	流動負債	3,543	4,191
現金及び預金	2,268	3,157	支払手形及び買掛金	2,450	2,138
受取手形及び売掛金	3,489	3,810	前受金	466	1,060
その他	2,335	1,991	その他	627	992
固定資産	3,201	3,129	固定負債	345	317
有形固定資産	809	1,145	退職給付引当金	190	-
建物及び構築物	285	452	退職給付に係る負債	-	189
機械装置及び運搬具	28	32	役員退職慰労引当金	64	68
土地	476	632	その他	90	59
その他	18	27	負債合計	3,889	4,509
無形固定資産	44	22	株主資本	6,732	6,892
投資その他の資産	2,347	1,961	その他の包括利益累計額	438	441
投資有価証券	1,398	1,212	少数株主持分	235	244
長期貸付金	681	10	純資産合計	7,406	7,579
その他	267	738			
資産合計	11,295	12,089	負債純資産合計	11,295	12,089

負債の部

純資産の部

資産の部

連結損益計算書

単位：百万円

	2012/4～ 2013/3	2013/4～ 2014/3
売上高	9,695	9,465
売上原価	7,817	7,353
売上総利益	1,878	2,111
販売費及び一般管理費	1,438	1,533
営業利益	439	578
営業外収益	263	401
営業外費用	361	286
経常利益	341	693
特別利益	0	0
特別損失	0	53
税金等調整前当期純利益	341	640
法人税、住民税及び事業税	187	346
法人税等調整額	△22	△67
少数株主損益調整前当期純利益	176	361
少数株主利益	29	15
当期純利益	146	345

連結包括利益計算書

単位：百万円

	2012/4～ 2013/3	2013/4～ 2014/3
少数株主損益調整前当期純利益	176	361
その他の包括利益	222	4
その他有価証券評価差額金	197	△28
繰延ヘッジ損益	21	29
為替換算調整勘定	3	2
包括利益	399	365

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	2012/4～ 2013/3	2013/4～ 2014/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,440	914
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122	130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284	△155
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,035	888
現金及び現金同等物の期首残高	1,148	2,184
現金及び現金同等物の期末残高	2,184	3,073

株式基本情報

(2014年3月31日現在)

上場取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード	発行可能株式総数	17,000,000株
上場年月日	2003年6月13日	発行済株式の総数 (うち自己株式数)	7,620,320株 (518,033株)
証券コード	2773	株主数	1,198名
単元株式数	100株		

主な項目の動向

株価 (2013年4月1日~2014年3月31日)

最高値 484円
最安値 413円

株主数 (2014年3月31日現在)

前期末比 220名増加

配当利回り (2014年3月末営業日の実績)

4.20%

自己株式

2014年2月28日付で
158,900株の立会外買付取引を実施

大株主

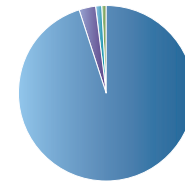
(2014年3月31日現在)

	持株数	持株比率
有限会社エム・ティ・シー開発	1,043千株	14.7%
MTC社員持株会	559千株	7.9%
株式会社三井住友銀行	362千株	5.1%
ミューチュアル取引先持株会	289千株	4.1%
株式会社三菱東京UFJ銀行	264千株	3.7%
三浦 隆	205千株	2.9%
三浦 雅子	199千株	2.8%
豊田 容梨子	174千株	2.5%
森崎 真規子	173千株	2.4%
三浦 浩一	151千株	2.1%

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況

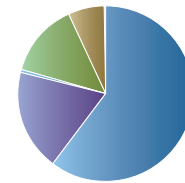
(2014年3月31日現在)



個人	1,141名	95.2%
その他国内法人	36名	3.0%
証券会社	13名	1.1%
金融機関	8名	0.7%

所有者別株式分布状況

(2014年3月31日現在)



個人	460万株	60.4%
その他国内法人	142万株	18.6%
証券会社	4万株	0.5%
金融機関	105万株	13.8%
自己株式	51万株	6.7%

会社概要

(2014年3月31日現在)

社名	株式会社 ミューチュアル
会社設立	昭和24年(1949年)2月14日
資本金	6億6,970万円
本社	大阪市北区西天満一丁目2番5号
社員数	(連結) 162名 (単体) 116名
事業内容	自動包装機械及び関連機器の設計・製作・輸出入販売 設備ライン化のための機械設計及び製作 機械器具設置工事 工業用ダイヤモンドの輸入販売

役員

(2014年6月27日現在)

代表取締役社長	榎本 洋
取締役 専務執行役員営業本部長 兼大阪営業部長	安東 勝 浩
取締役 管理本部長兼総務部長	住中 秀 和
取締役 東京支店長	川島 浩 二
取締役 関東工場長	杉崎 扶三男
社外取締役	日比野 俊 彦
常勤監査役	甲木 宏 明
監査役	原 勝 芳
社外監査役	北川 和 郎
社外監査役	古澤 俊 二

事業所

(2014年3月31日現在)

本社	〒530-0047 大阪市北区西天満一丁目2番5号 大阪JAビル9階 TEL.(06)6315-8613 FAX.(06)6315-8618
東京支社	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町二丁目11番 協友ビル9階 TEL.(03)5296-7071 FAX.(03)5296-0007
静岡営業所	〒420-0033 静岡市葵区昭和町10番6号 富士岡第1ビル3階 TEL.(054)255-4471 FAX.(054)255-4472
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東二丁目4番17号 第6岡部ビル5階G室 TEL.(092)477-6751 FAX.(092)481-2461
富山営業所	〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号 富山興銀ビル12階 TEL.(076)445-5257 FAX.(076)442-3338
大阪技術センター	〒595-0043 大阪府泉大津市清水町3番36号 TEL.(0725)21-1130 FAX.(0725)21-6970
東京技術センター	〒343-0822 埼玉県越谷市西方3129 TEL.(048)987-1751 FAX.(048)987-1752
関東工場	〒289-1144 千葉県八街市八街ろ55-125 TEL.(043)440-0530 FAX.(043)440-0531

グループ会社

(2014年3月31日現在)

- 日伊包装株式会社
- 株式会社ウイスト
- ファーマリード・エンジニアリング株式会社
- Mutual (Thailand) Co., Ltd.
- 三晴精機株式会社